

TOSHIBA 東芝パッケージエアコン


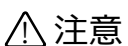
室外機用 深形防雪フード取付説明書

形名
TCB-SGH1603-F, SGH1123-Y, SGH1123-B
TCB-SGH1603S-F,SGH1123S-Y,SGH1123S-B

このたびは東芝パッケージエアコン室外機用深形防雪フードをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。取付工事に際しては、この説明書をよく読み正しい工事が行われますようお願いいたします。

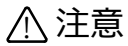
安全上のご注意

- 取り付けの前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ取り付けしてください。
 - ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
 - 取付工事完了後、試験運転を行い異常がないことを確認してください。
- また、この取付説明書はエアコン本体の取扱説明書、据付説明書と共にお客様で保管いただくように依頼してください。

 警告	取り付けは、販売店または専門業者に依頼のこと。 ご自分で取付工事をされ、不備があると、強風で防雪フードが吹き飛ばされたり、火災・感電・けがや水漏れの原因になります。
 注意	取付工事は、この取付説明書にしたがって確実に行うこと。 取り付けに不備があると、冷媒ガス漏れ、けがの原因になります。

取付上のご注意

降雪地区に据え付けの場合は積雪の影響を配慮してください。基礎を高くするか、架台（積雪以上の高さにしてください。）を設置してその上に据え付けし、架台をアンカーボルトで確実に固定してください。

 注意	防雪フードは季節風等に考慮して取り付けてください。
	防雪フードの取り付けの際に、室外機吹出口、側板、支柱のエンボス、あるいは下穴があいている以外の箇所での取り付け、穴あけ、あるいは指定以外のネジは使用しないでください。熱交換器の損傷、電気部品、電子部品の故障の原因になります。
	取付作業は熱交換器のフィン、パイプを傷つけないよう注意すること。パイプを傷つけると冷媒ガス漏れの原因になります。
	取付時に発生した切粉は取り除くこと。また、取付箇所は防錆処理を行うこと。取付時の切粉、取付箇所は錆の原因になります。
	取付部は防錆のためにタッチアップ又はコーキングを行ってください。
	仮掛けで使用したねじは防雪フード取り付け後しっかり締めてください。 締め付けがされていないと、強風で防雪フードが吹き飛ばされたり、異常音が発生する原因になります。

- 据付上の注意**
- 防雪フードを取り付けることにより、機器本体の受ける風圧が変わります。強風時の必要据付強度が当然変わりますので、機器アンカー部分の強度の再確認をお願い致します。
 - 防雪フード開口部より強風や季節風が吹き込むような取付はさけてください。機器の運転にも悪影響をきたします。

1. 仕様

商 品 名	形 名	防雪フードの構成	商 品 名	形 名	防雪フードの構成
深形防雪フード (鋼板製)	TCB-SGH1603-F	①吹出口側……………2個	深形防雪フード (ステンレス製)	TCB-SGH1603S-F	①吹出口側……………2個
	TCB-SGH1123-Y	②吸込口側側面…1個		TCB-SGH1123S-Y	②吸込口側側面…1個
	TCB-SGH1123-B	③吸込口側背面…1個		TCB-SGH1123S-B	③吸込口側背面…1個

深形防雪フード（鋼板製）の塗装仕様：アクリル塗装または粉体塗装（色彩シルキーシェード・マンセルNo.1Y8.5／0.5）

2. 構成部品










(次の部品が入っています)

No.	部品名	形名(TCB-)	鋼板製			ステンレス製		
			SGH1603-F	SGH1123-Y	SGH1123-B	SGH1603S-F	SGH1123S-Y	SGH1123S-B
①	吹出口側 前面	右側板 	2	－	－	2	－	－
		上板 	2	－	－	2	－	－
		前板 	2	－	－	2	－	－
		左側板 	2	－	－	2	－	－
②	吸込口側 側面	右側板 	－	1	－	－	1	－
		上板 	－	1	－	－	1	－
		前板 	－	1	－	－	1	－
		左側板 	－	1	－	－	1	－

2. 構成部品

(つづき)

(次の部品が入っています)

No.	部品名	形名(TCB-)	鋼板製			ステンレス製		
			SGH1603-F	SGH1123-Y	SGH1123-B	SGH1603S-F	SGH1123S-Y	SGH1123S-B
③	吸込口側 背面	右側板 	－	－	1	－	－	1
		上板 	－	－	1	－	－	1
		前板 	－	－	1	－	－	1
		左側板 	－	－	1	－	－	1
④	六角 タピンねじ	(φ4x10L) ナイロンワッシャー付 	22	22	24	22	22	24
⑤	ドリルねじ	(φ4x13L) 	12	2	－	12	2	－
⑥	ナイロン ワッシャー	(φ10x0.8t) 	12	2	－	12	2	－
⑦	スペーサ		2	－	－	2	－	－
⑧	取付説明書（本紙）		1	1	1	1	1	1

3. 取付時のお願い

- 取り外したねじは破棄してください。
- 電動ドライバーを使用して、⑤ドリルねじを締め付ける際は穴があいたら、必ず手締めにより1N・m（10kgf・cm）以下のトルクで締め付けてください。そのまま電動ドライバーで締め付けを続けると、ねじ山がつぶれてねじ締めができなくなります。
- ④六角タッピンねじは、手締めで1N・m（10kgf・cm）以下のトルクで締め付けてください。
- 製品内部には冷凍サイクル配管や、電気・電子部品が近接しておりますので、電動ドリルを使用しての下穴加工は避けてください。やむを得ず電動ドリルを使用する場合は、φ2.5径のドリル刃先から10mmの位置にビニールテープを巻きつけるなどして、製品内部にドリルの刃が10mm以上入らない処置をしてください。
- 取り付けねじは同梱のねじを使用してください。
- やむを得ず同梱以外のねじを使用する場合はそれぞれの箇所で指定しているねじと同じ長さのねじを使用してください。
- 据付工事の際、板金の端面で切創しないように保護具を着用のうえ作業してください。

4. 室外機の周囲に必要なスペース

室外機の周囲にスペースが必要です。このスペース以外で使用になりますと保護装置が作動し、運転ができなくなる場合があります。詳しくは室外機の据付説明書の記載内容に従ってください。

5. 取付方法

1.①吹出口側 前面の取り付け（図1）

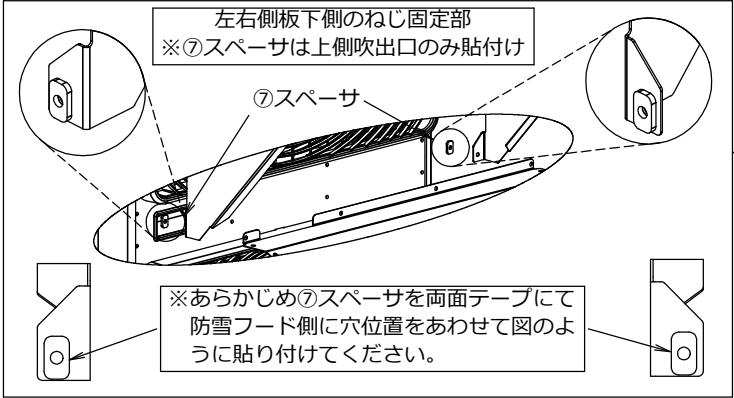
※下側吹出口から取り付けてください。
（上側吹出口から取り付けると、下側吹出口に取り付ける際
取り付けづらくなります。）

・下側吹出口

- (1) 取り付けの際、上板仮掛け穴（2カ所）のねじを半分まで
締め付ければ仮掛けができます。上板を同梱の⑤ドリルね
じに⑥ナイロンワッシャーを挿入して、室外機吹出口のエン
ボスに合わせて4カ所固定してください。
- (2) 左右の側板を上板と④六角タッピンねじで各2カ所（下側
除く）を固定してください。
- (3) 左右の側板下側のねじ固定部は⑤ドリルねじに⑥ナイロン
ワッシャーを挿入して、室外機吹出口のエンボス部に合わ
せて、各1カ所固定してください。
- (4) 上板が前板より手前になるように前板を④六角タッピンね
じで左右各3カ所と中央部1カ所を固定してください。

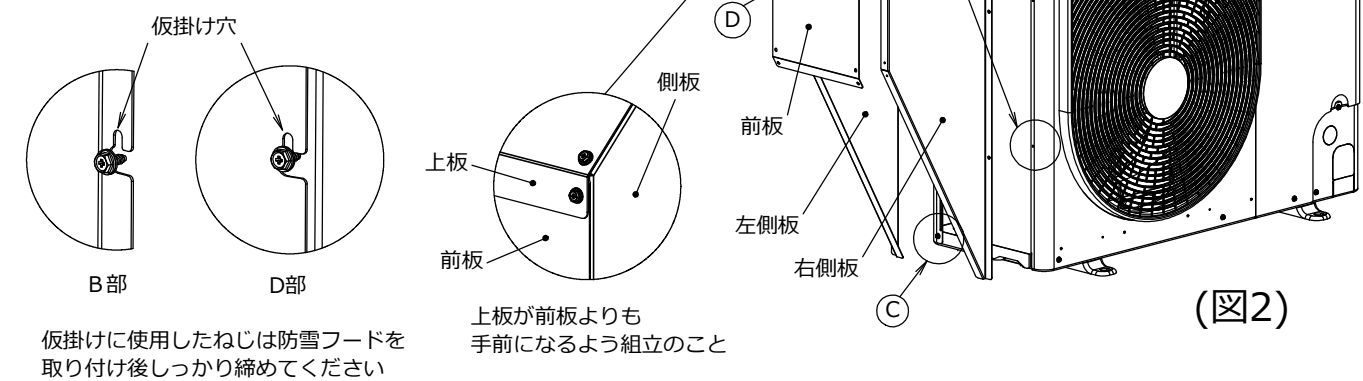
・上側吹出口

- (5) 左側板下側のねじ固定部に⑦スペーサを取り付けてください。
- (6) 右側板下側のねじ固定部に⑦スペーサを取り付けてください。
- ※上記2カ所以外には⑦スペーサを取り付けないでください。
- (7) 上記（1）～（4）にしたがって取り付けてください。



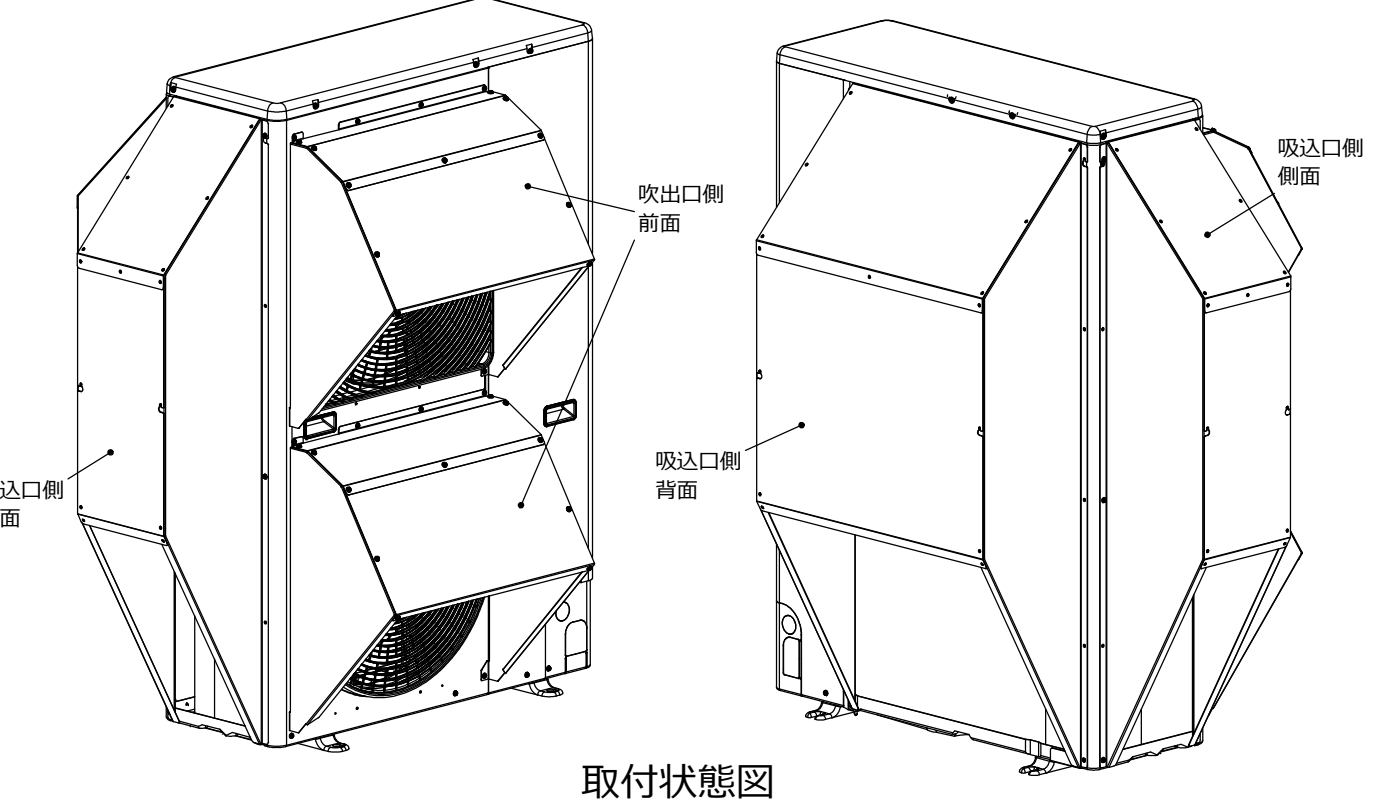
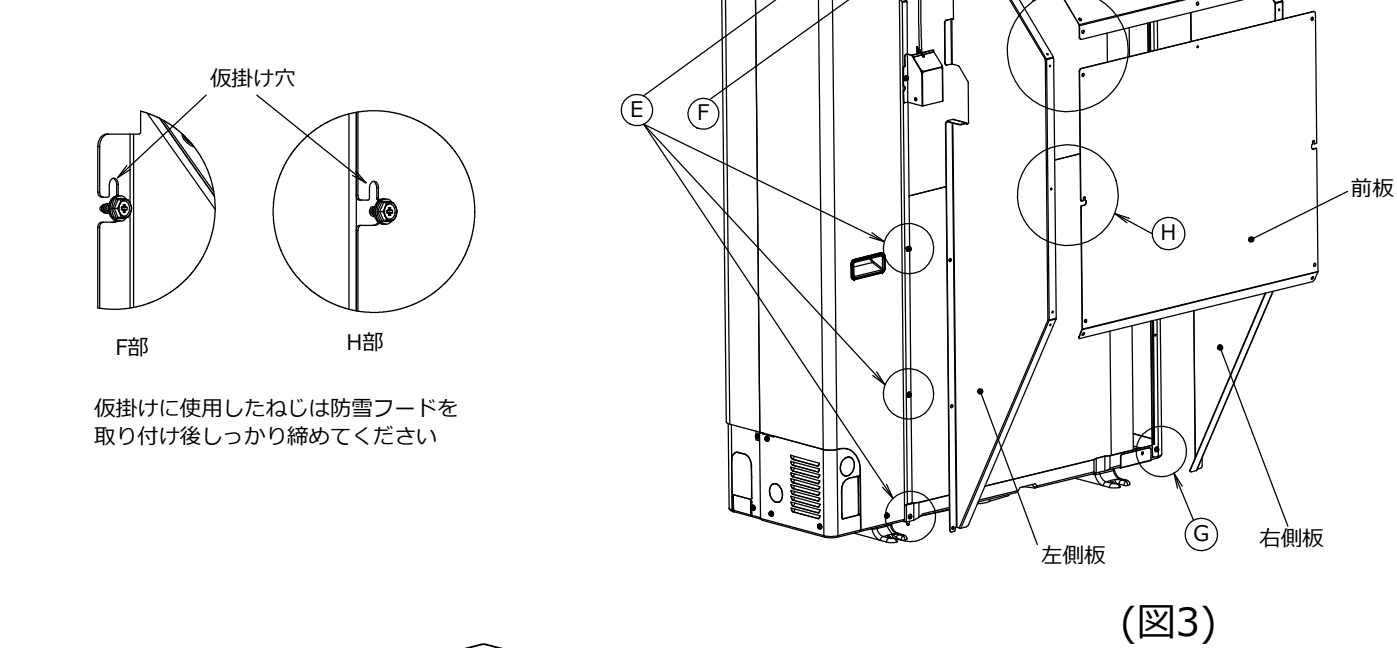
2.②吸込口側 側面の取り付け（図2）

- (1) フィンガードをはずしてください。
（ねじで固定されている機種と溶接されている機種があり
ます。）
- (2) 取り付けの際、上部の切込み部のねじを半分まで締め付け
れば仮掛けができます。（B部参照）
右側板を固定してください。（A部）部の2カ所は⑤ドリルね
じに⑥ナイロンワッシャーを挿入して固定します。その他
箇所は④六角タッピンねじで固定します。
- (3) 室外機支柱の（C）取付ねじ1本をはずしてください。
- (4) 取り付けの際、上部の切込み部のねじを半分まで締め付け
れば仮掛けができます。左側板を室外機支柱の下穴と（3）
ではずした穴に合わせ④六角タッピンねじで5カ所固定し
てください。
- (5) 左右真ん中のねじは半分まで締め付ければ仮掛けができま
す。（D部参照）前板を左右の側板と④六角タッ
ピンねじで各3カ所（上側除く）を固定してください。
- (6) 上板を左右の側板の上端に引っ掛けた後、④六角タッピン
ねじで左右各4カ所と中央部1カ所を固定してください。



3.③吸込口側 背面の取り付け（図3）

- (1) フィンガードと（E）のねじをはずしてください。
（フィンガードがない機種もあります。）
- (2) 取り付けの際、上部の切込み部のねじを半分まで締め付け
れば仮掛けができます。（F部参照）
左側板を④六角タッピンねじで4カ所固定してください。
- (3) 室外機支柱の（G）取付ねじ1本をはずしてください。
- (4) 取り付けの際、上部の切込み部のねじを半分まで締め付け
れば仮掛けができます。
右側板を室外機支柱の下穴と（3）ではずした穴に合わせ
④六角タッピンねじで5カ所固定してください。
- (5) 左右真ん中のねじは半分まで締め付ければ仮掛けができま
す。（H部参照）
前板を左右の側板と④六角タッピンねじで各3カ所（上側
除く）を固定してください。
- (6) 上板を左右の側板の上端に引っ掛けた後、④六角タッピン
ねじで左右各4カ所と中央部1カ所を固定してください。



6. 取付工事確認

取付工事完了後試験運転を行い、異常がないことを確認してください。